

原作・脚本・監督：神山健治  
『東のエデン』『精霊の守り人』『攻殻機動隊 S.A.C.』

# ひるね姫

～知らないワタシの物語～

夢をみるのには、理由がある

3.18 (Sat)  
ROADSHOW

高畑充希 満島真之介 古田新太 釘宮理恵 高木渉 前野朋哉 清水理沙 ・ 高橋英樹 ・ 江口洋介

原作・脚本・監督：神山健治 音楽：下村陽子 主題歌：「デイ・ドリーム・ビリーバー」森川コナ（ワーナーミュージック・ジャパン） キャラクター原案：森川聡子 作画監督：佐々木敦子・黄瀬和幹 演出：堀元宮・河野利幸

製作：中山良夫 石川光久 高橋謙美 坂井敬哉 堀義貴 長澤一史 林義孝 井上伸一郎 沢桂一 飯下雄也 高橋健 坂本健 エグゼクティブプロデューサー：門塚大輔・高橋望・森下剛司 プロデューサー：岩佐直樹・榎井浩記 アソシエイトプロデューサー：嶋山慶・佐藤圭介  
ラインプロデューサー：山下真治・小川拓也 ハーツデザイン原案：コヤマシゲト クリーチャーデザイン：クリストフ・フェラ エフェクト作画監督：竹内敦志 原画：井上俊之・西尾鉄也・エロール セドリック 色彩設計：片山由美子 色彩設計補佐：菅原美佳 美術監督：殿島謙・日野香理理  
美監督：本田敏恵・大森崇・芳野海雄 3D監督：塚本倫基 3Dレイアウト：佐藤千織 撮影監督：田中宏将 音響監督：尾形しよこ 製作：日本テレビ放送網 プロダクション 1.G ワーナー・ブラザーズ映画 博報堂DYメディアパートナーズ ホリプロ Hulu バンダイ  
KADOKAWA パップ 読売テレビ放送 KDDI ローソンHMVエンタテイメント/STV.MMT.SDT.CTV.HTV.FBS.RNC 企画製作：日本テレビ放送網 制作プロダクション：シグナル・エムティ 配給：ワーナー・ブラザーズ映画 ©2017 ひるね姫製作委員会

2020年夏 東京オリンピックの3日前、私の家族に事件が起きた。

# すべてを知るために、 私は眠る。

「なんでこんなに一日中  
眠てえんじやる？」

岡山県倉敷市で父親と二人暮らしをしている森川ココネ。何の取り得も無い平凡な女子高生の彼女がたったひとつ得意なこと、それは「昼寝」。そんな彼女は最近、不思議なことと同じ夢ばかり見るようになる。進路のこと、友達のこと、家族のこと…考えなければいけないことがたくさんある彼女は寝てばかりもいられない。無口で無愛想なココネの父親は、そんな彼女の様子を知ってか知らずか、自動車の改造にばかり明け暮れている。

2020年、東京オリンピックの3日前。突然父親が警察に逮捕され東京に連行された。ココネは次々と浮かび上がる謎を解決しようと、幼馴染みの大学生モリオを連れて東京に向かう決意をする。その途中、彼女はいつも自分が見ている夢にこそ、事態を解決する鍵があることに気づく。

唯一の得意技である「昼寝」を武器に、ココネは夢とリアルをまたいだ不思議な旅に出る。

それは彼女にとって思いがけず、“知らないワタシ”を見つける旅でもあった。



## 神山健治監督が贈る、 “ワタシ”と“夢”の物語。

『東のエデン』『精霊の守り人』『攻殻機動隊S.A.C.』など、重厚な世界設定を構築しその中で人間ドラマを描いてきた神山健治監督。彼が最新作のテーマに選んだのは、「夢」だ。

人はどうして夢を見るのだろうか。自分では気づかない無意識のストレスや心の渇き。心の中に足りなくなっている何かをサプリメントのように補ってくれるのが、夢の役割なのかもしれない。そんな夢の不思議から発想された、神山健治監督初の劇場オリジナルアニメーション。少し先の未来を舞台に、夢と現実がスリリングにクロスするロードムービーが誕生した。

ワーナーブラザーズジャパン

@warnerjp

warnerbrosjpn

www.hirunehime.jp



LINE公式アカウント  
制作日誌 公開中



公式ツイッターをフォローしよう  
@hirune\_hime  
#ひるね姫

3.18 (SAT) ROADSHOW